

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

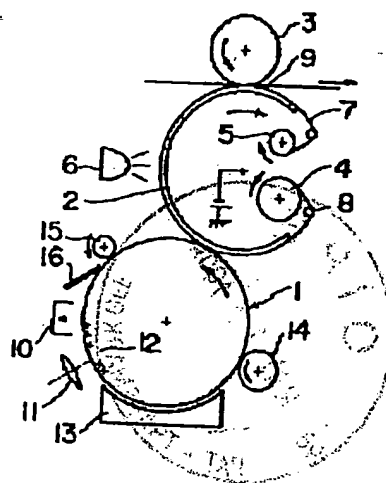
PUBLICATION NUMBER : JP5046037
 PUBLICATION DATE : 26-02-93
 APPLICATION NUMBER : JP910233961
 APPLICATION DATE : 21-08-91

VOL: 17 NO: 341 (P - 1565)
 AB. DATE : 28-06-1993 PAT: A 5046037
 PATENTEE : TOYO INK MFG CO LTD
 PATENT DATE: 26-02-1993

INVENTOR : WAKU TOSHIO; others: 04

INT.CL. : G03G15/16; G03G15/10

TITLE : TRANSFER DEVICE FOR LIQUID
 TONER IMAGE



ABSTRACT : **PURPOSE:** To prolong the exchanging period of an intermediate transfer body without improving the material quality of the surface of the intermediate transfer body and to make a using period as a device long by providing a film-like transfer body on the surface of the intermediate transfer body, and properly moving the film-like transfer body.
CONSTITUTION: An electrostatic image 12 formed on the surface of a photosensitive body 1 is developed by a developing part 13, to form a toner image. The photosensitive body 1 is rotated in the direction of the arrow, and the toner image is transferred on the film-like transfer body 7 with electrophoresis by the nip of the photosensitive body 1 and a cylinder-like supporting body 2. The body 2 is rotated in the direction of the arrow, a transfer to an ordinary sheet 9 is performed by the nip of a pressure drum 3, and the body 2. The film-like transfer body 7 is rotated together with the cylinder-like supporting body 2, but a supplying roll 4 and/or a taking up roll 5 are/is rotated as necessary, when transfer efficiency is reduced, etc., and the film-like transfer body 7 of the surface of the cylinder-like supporting body 2 can be exchanged to a new one. Moreover, the polarity of a voltage applied to the cylindrical supporting body 2, is the polarity opposite to that of a toner grain.



特 許 願 (B)

昭和八年 七月 二日

(2000)

特許庁長官 斎藤英雄殿

1. 証明の名称 画像信号台成装置

2. 兇 明 者

居 所 埼玉県朝霞市大字溝沼105番地

富士写真フイルム株式会社 内

氏名 大西 昌 寛 (ほか 1 名)

3. 特許出願人

住 所 神奈川県南足柄市中沼210番地

名 称 (520) 富士写真フイルム株式会社

代表者 平田九州男

4. 代理人 甲 106

居 所 東京港区西麻布2丁目26番30号

富士写真フイルム株式会社 内

氏 名 芥 塚 士 (6642) 保 尺 敏 男

W H (405) 2840

式 (大)

⑬ 日本國特許庁

公開特許公報

⑪特開昭 50-46037

④③公開日 昭50.(1975) 4.24

②特願昭 48-95964

②②出願日 昭~~48~~. (1973) 8.27

審査請求 未請求 (全5頁)

庁内整理番号 7245 59

73/3 59

6024 59

⑤2日本分類

9761024

97(5)D/4

97(3)B 2

⑤ Int. Cl?

H04N 5/22/

H04N 5/36

H04N 1/02

4 5 6

1. 2월 10일 2, 3월

● ● ● ● ●

2. 政府開支の増減

由電價料を發生する力に對し、フエー・スプレートが
 全面で一應を占めし。かつ電價料はより低廉を期す
 するより、^{電力}電力を電燈に受ける成績を起発せし。従つ
 て電燈を電燈より照明は、此を尤も由り得る。又、
 又、此を尤も受ける尤も電燈とから成り、^{電力}電力
 の電料と、電力を電燈の由電料との電料を、
 尤も電燈より得る尤も電料と、尤も電料と、
 電料。

1 各組の平均を説明

本番組は二つのナレビジョン機种を併用して、一つのナレビジョン画面に各々の録音を調べる。両方の録音機から一つのナレビジョン機种に伝送する必要のある通話が時々ある。例えば、文字録音機生局から作り出す凡そ文字通話と録音ファイルに宛てず録音されているフォーマット(通常の生局で、伝送とか機種のようなもの)を重ね付けせ

て、完全な形式の原稿をしない場合などである。

ノラウン資の様に有利な結果をあげて、フィルム上の記録をスクリーン資のネグティブプレートに投影して、フィルム上の記録とスクリーン資の表示面とをネグティブプレート上で重ね合わせる装置が、スクリーンディスプレイパネルの地方からフィルム上の記録を投影し「スクリーンディスプレイ」による映像とフィルム上の記録とを見える状態などがあつた。しかしこれらは複雑なスクリーン資やディスプレイ装置を使用しているため、⁽⁶⁾高価になる欠点があつた。又、フィルムをテレビカメラで撮影してそのテレビジョン信号と文字情報をからのビデオ信号とを複合的に結合して一つのテレビジョン信号とするなどもできる。しかし、この信号は僅かからの人力を要する為だ。相互の遅延レベルの問題もこれが原因となつたり、同一の同期信号が必要とする為だ。同期信号が複合される欠点があつた。

本誌明日ブックワン頁を使用し、且つ従来後函に

おける上記欠点を除去した画像信号生成装置に関するものである。

以下、図面によつて詳細に記述することにする。第1図において、第1の画像信号発生部としての文字信号発生部1からのビデオ信号は、映像反転回路2を経て映像走査部3の入力され、映像走査部3の中のブラウン管4の領域に印加される。この時、ブラウン管4のフェースプレート5の部分は図に示す如く、文字情報が表示される。フェースプレート5上の部分2は明るく光つてゐる部分であり、部分3は暗く、半光線が光つてゐない部分である。ブラウン管は通常のテレビジョンのように電圧により駆動されているものとする。又、ブラウン管の電圧としては通常のものが多いが、本装置例ではその電圧を減出した。ブラウン管4のフェースプレート5上の部分は、映像走査部3の中のレンズ6により、予め記録情報が記録してあるフィルム7上に映写される。フィルム7を透過した光はコンデンサレンズ8により増光され、光電変換部7、例

えば検波管により電気信号、即ちビデオ信号に変換される。

画像信号が生成される様子を以下に説明する。フィルム7上の記号は第3図に示す如く不透明部分10と透明部分11とから成る。第2図で示した様に暗い部分21と暗い部分22とから成る電圧情報を表示したブラウン管で、第3図で示したような電圧情報を付したフィルム7を走査してその電圧を変換する。光電変換部によつて得られるビデオ信号は、第4図に示されるような文字信号発生部からの情報とフィルム上の情報とが合成された信号である。そのビデオ信号を反転し増幅し、同期パルスを加するビデオ増幅部8を経てモニターに入力すると、第5図に示すようにこの2つの合成された情報が表示される。なお、映像反転回路2よりのビデオ信号は、同期分同期回路9をとり、ブラウン管4の水平、垂直同期コイル12のどより電圧を加すると共に、外部に於いてビデオ同期回路10に同期パルスを入力する。尚、本装置では映像反転回路2を用いて

電圧を反転しているが、これはブラウン管の光つてゐる部分を多く同期したいためである。

以上の装置例では、映像走査部3としてブラウン管4を用いたが、光電変換部7を用いて増光する必要がある。その方法としては、レーザ光線30からのレーザ光を第1の画像信号発生部としての文字信号発生部1からの電気信号により、必要に応じて映像反転回路2を経て光電変換部7で電圧変換する。この装置例は超音波による変換のようなものや、単結晶の光電変換を用いたものでもよい。電圧変換された光は、同期分同期回路9をとり文字信号発生部1からの電気信号によつて制御される光電回路31により増光される。この増光部31は対照モードでも良く、あるいは電圧変換部などから増光されるものでもよい。増光されたレーザ光はフィルム7上を走査する。フィルム7の透過光は光電変換部7、及びビデオ同期回路10を経てモニター上の映像部13と同じように表示される。

以上の装置例では、第1の画像信号発生部として、文字信号発生部を用いるが、他の画像信号発生部でも代用できることは明かであらう。又、変換された電気信号としてフィルム7を用いて電圧を印加したが、同期波や電圧のような電気信号でも光電変換部7により増光できる。

以上述べたように第1の画像信号発生部は第2の電気信号、第3の光電変換部を必要とする。この2つの電気信号を生成する装置は、映像反転回路2を必要とする通常のブラウン管を使用でき、第1の電気信号を第1の画像信号発生部の走査部で生成させる。同様に必要がなく、又、この2つの電気信号が一旦生成された後の画像信号の処理なども容易である。

なお、本装置例において、映像走査部7をフラスコリのような装置で行かう。フラスコリによつて付加信号を発生してもよいのは勿論である。

4. 図面の簡単な説明

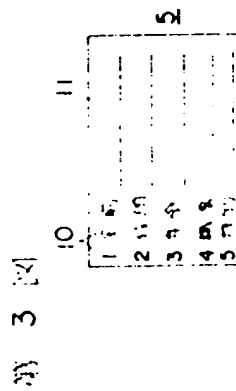
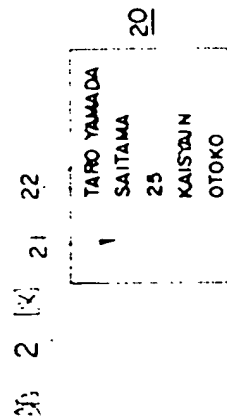
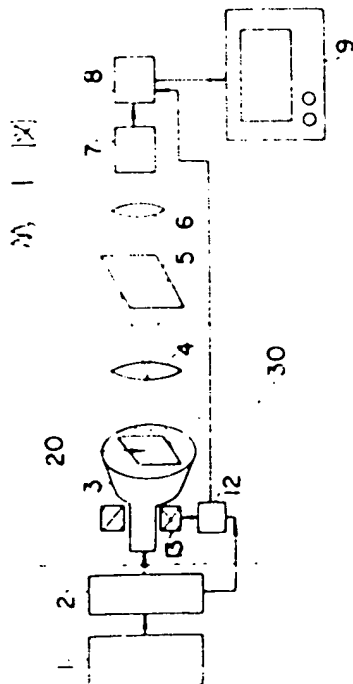
第1図は本装置例の第一装置例を示すブロック図、第2図、第3図は本装置例の内容を示すブラウ

ン管に表示された画面と光学的に表示された画面
の平面図。図8は二つの画像が合成された画面
の平面図。図9は本発明装置の他の実施例を示
すブロック図である。

- 1: 文字符号発生器
- 2: ブラウン管
- 3: レンズ
- 4: 光学的映像を出力するフィルム
- 5: 光電変換器
- 6: 増幅器
- 7: 電圧変換器
- 8: 電圧変換器
- 9: 電圧変換器
- 10: 電圧変換器
- 11: 電圧変換器
- 12: 電圧変換器
- 13: 電圧変換器
- 14: 電圧変換器
- 15: 電圧変換器
- 16: 電圧変換器
- 17: 電圧変換器
- 18: 電圧変換器
- 19: 電圧変換器
- 20: 電圧変換器
- 21: 電圧変換器
- 22: 電圧変換器
- 23: 電圧変換器
- 24: 電圧変換器
- 25: 電圧変換器
- 26: 電圧変換器
- 27: 電圧変換器
- 28: 電圧変換器
- 29: 電圧変換器
- 30: 電圧変換器
- 31: 電圧変換器
- 32: 電圧変換器
- 33: 電圧変換器
- 34: 電圧変換器
- 35: 電圧変換器
- 36: 電圧変換器
- 37: 電圧変換器
- 38: 電圧変換器
- 39: 電圧変換器
- 40: 電圧変換器
- 41: 電圧変換器
- 42: 電圧変換器
- 43: 電圧変換器
- 44: 電圧変換器
- 45: 電圧変換器
- 46: 電圧変換器
- 47: 電圧変換器
- 48: 電圧変換器
- 49: 電圧変換器
- 50: 電圧変換器
- 51: 電圧変換器
- 52: 電圧変換器
- 53: 電圧変換器
- 54: 電圧変換器
- 55: 電圧変換器
- 56: 電圧変換器
- 57: 電圧変換器
- 58: 電圧変換器
- 59: 電圧変換器
- 60: 電圧変換器
- 61: 電圧変換器
- 62: 電圧変換器
- 63: 電圧変換器
- 64: 電圧変換器
- 65: 電圧変換器
- 66: 電圧変換器
- 67: 電圧変換器
- 68: 電圧変換器
- 69: 電圧変換器
- 70: 電圧変換器
- 71: 電圧変換器
- 72: 電圧変換器
- 73: 電圧変換器
- 74: 電圧変換器
- 75: 電圧変換器
- 76: 電圧変換器
- 77: 電圧変換器
- 78: 電圧変換器
- 79: 電圧変換器
- 80: 電圧変換器
- 81: 電圧変換器
- 82: 電圧変換器
- 83: 電圧変換器
- 84: 電圧変換器
- 85: 電圧変換器
- 86: 電圧変換器
- 87: 電圧変換器
- 88: 電圧変換器
- 89: 電圧変換器
- 90: 電圧変換器
- 91: 電圧変換器
- 92: 電圧変換器
- 93: 電圧変換器
- 94: 電圧変換器
- 95: 電圧変換器
- 96: 電圧変換器
- 97: 電圧変換器
- 98: 電圧変換器
- 99: 電圧変換器
- 100: 電圧変換器

発明者 富士写真フイルム株式会社

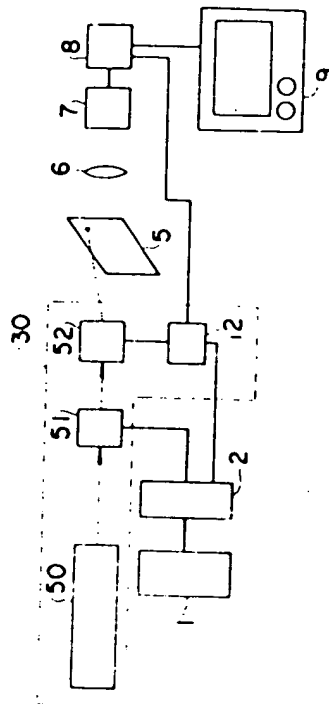
代理人 山本 正 三 郎 敏 夫



第 4 図

1 氏名	TARO YAMADA
2 住所	SAITAMA
3 年齢	25
4 職業	KASYAIN
5 性別	OTOKO

第 5 図



1. 発明の目的

- | | |
|----------|------|
| 1. 明 細 書 | 1. 通 |
| 2. 図 | 1. 通 |
| 3. 要 約 書 | 1. 通 |
| 4. 願 望 書 | 1. 通 |
| 5. 出願書 | 1. 通 |

2. 発明の概要

発 明 者 埼玉県浦和市大字区沼沼105番地
富士写真フイルム株式会社 内
氏 名 太 田 隆 啓

手 続 補 正 書

昭和50年9月27日

特許庁長官 貞 田 公 彦 殿

1. 事件の表示 昭和50年 特 願 第91166号

2. 補正の名称 本願特許補正書

3. 補正をなさる者

事件の代理人 特許 出願人

住 所 神奈川県南足柄市中沼210番地
名 称 (520) 富士写真フイルム株式会社
代表者 下 田 九 州 男

4. 代 理 人 〒100

居 所 東京都港区西麻布2丁目26番30号
富士写真フイルム株式会社 内

氏 名 井 堀 上 (6642) 廣 沢 隆 男

電 話 (406) 2546

5. 補正の目的 明細書の「発明の概要」の説明

4. 補正の内容

明細書を次の通り補正する。

番 号	頁	行	原 文	補 正 文
(1)	4	1	陽極管	充電子陽極管
(2)	5	5	個元	個肉